

校内スケッチ ~自然の不思議、ヒガンバナ~

9月20日、火曜日。台風14号に翻弄された3連休が終わりました。昨夜は、警報の状況が気になり、寝不足になってしまいました。朝、4時ごろ、ホームページで調べた所、すでに警報は注意報になっていました。そんな今朝の通勤時、ヒガンバナが咲いていることに気付きました。台風で外出を控えていたので、知らずとニョッキリと地上に伸びているその姿には、毎年、自然の不思議を感じさせられます。「ヒガンバナは、何故、お彼岸の頃が分かるのだろうか？」今年の梅雨明けもわかりずです。結局、気象庁が、一か月後に、後日訂正しましたが、蝉は、それが分かっていたかのように、梅雨明けに合わせて鳴き出しました。人知を超えた生命の不思議。畏敬の念を感じます。



白いヒガンバナ

不思議なり

寸分狂わぬ

四季時計

赤いヒガンバナ

